



社協はげんきなこころ応援します

Vol. 75

げんきなこころ 地域福祉通信



<https://ise-shakyo.jp>

伊勢社協

検索

地域福祉情報をお伝えするコーナーです

伊勢市 福祉総合支援センターより TEL 21-5712 FAX 63-5420

伊勢市生活サポートセンターあゆみ	TEL 63-5224 FAX 27-2412
伊勢市地域福祉課	TEL 63-5334 FAX 27-2415
伊勢市ボランティアセンター (八日市場町13-1 福祉センター)	TEL 63-6370 FAX 27-2415
伊勢市社会福祉協議会 東部支所(二見町茶屋456-2)	TEL 43-5551 FAX 43-4427
伊勢市社会福祉協議会 西部支所(小俣町元町536)	TEL 27-0509 FAX 27-0570
伊勢市社会福祉協議会 北部支所(御園町長屋2767)	TEL 22-6617 FAX 22-6604
伊勢市社会福祉協議会 げんきこころ一む(小木町曾祢538)	TEL 63-7130 FAX 65-6121
伊勢市社会福祉協議会 [イオンタウン伊勢ラパーク・1階]	



自立したくらしの手伝いをしませんか？

社会福祉協議会では、地域で生活している高齢者、知的・精神障がいのある人が、安心して生活を送れるよう、福祉サービスを利用する手続きや、日常のお金の管理などの支援を行う日常生活自立支援事業を行っています。生活支援員が月に1回程度訪問し、皆さんの生活をサポートします。



生活支援員 おおた よしひろ
大田 嘉浩さん

生活支援員になったきっかけ

会社を退職し、セカンドライフとして新しい活動を探している最中に、「広報いせ」の記事が目にとまったのがきっかけです。ちょうどその頃、障がい者をテーマにした映画を見て、誰かの役に立つような仕事がしてみたいと考えており、生活支援員という仕事にすごく興味が湧いたからです。

生活支援員としてのやりがい

利用している人それぞれに個性や特性があり、コミュニケーションを取る方法もさまざまです。在宅で独居生活をしている人の中には、緊急入院や、お金を使いすぎて困ってしまったりと、急なトラブルに対応しなければならない場合があります。しかし困った時は、専門員にアドバイスを聞けるので安心ですし、そういったトラブルを解決した時は、すごくやりがいを感じることができます。

これから生活支援員を目指す人へ

この仕事は話をしたり、聞いたりすることが好きな人に向いている仕事だと思います。一人暮らしが増えてくる時代に、とても重要な仕事だと思いますので、一緒に活動してみませんか。

令和7年度 生活支援員 養成講座



- とき** 6月24日(火)、9:30～16:30
- ところ** 伊勢市社会福祉協議会 福祉センター・3階 会議室(八日市場町13-1)
- 対象** 市内在住で日常生活自立支援事業に協力する意思があり、1日を通して参加できる人
- 定員** 20人(先着順)
- 申し込み** 6月13日(金)までに参加申込書を直接または、Eメール・ファクスで伊勢日常生活自立支援センターへ。参加申込書は伊勢市社会福祉協議会のホームページに掲載しています。
- その他** 電話で申し込みたい場合は、伊勢日常生活自立支援センターへ問い合わせください
- 当講座修了者には修了証を発行します。
- 生活支援員登録は、令和8年3月31日時点で70歳未満の人に限りです

こんな時は…
日常生活自立支援事業を
ご利用ください

自分が使える
福祉サービスが
分からない。

公共料金の支払
いが滞りがち。
きちんとしたい。

銀行の手続きが
一人でできるか
不安。

通帳を何度も
紛失してしまう。

重要書類を
手元に置いて
おくのが怖い。

伊勢日常生活自立支援センター(八日市場町13-1 伊勢市社会福祉協議会 福祉センター・2階)
TEL 0596-20-8618 FAX 0596-27-2412 ✉ iseshakyo-kenriyogo@mie.email.ne.jp